

2025 年度 傾斜的研究費（全学分）
研究センター対象国際研究集会等開催支援 研究報告書

※本学 HP での公表を前提に記入してください。

- 【研究費区分】： 国際研究集会等開催支援
【所属】：都市基盤環境
【氏名】：小泉 明
【氏名フリガナ】：コイズミ アキラ
【職】：水道システム研究センター長
【国際研究集会等の概要（イベント概要が分かる資料を添付）】

*複数開催した場合は、そのすべてについて記載すること。

- ・ 名称：ソウル東京フォーラム 2025
- ・ 日時：2025 年 9 月 3 日～ 5 日
- ・ 場所：東京都立大学 国際交流会館ほか

【招聘した外国人研究者（イベント概要が分かる資料を添付）】

ソウル市立大学 環境工学部	教授	李 在榮 先生
ソウル市立大学 環境工学部	教授	具 滋茸 先生
ソウル市立大学 環境工学部	准教授	崔 龍俊 先生
ソウル市立大学 環境工学部	助教	蔡 盛皓 先生

【報告（実施後の成果）】

（国際研究集会等の参加者数）

*複数開催した場合、イベントごとの参加者数を記入すること。

- ・ ソウル東京フォーラム 2025（東京都立大学 国際交流会館、2025 年 9 月 4 日）
参加者総数 81 名（内、海外研究者数 17 名）

（成果の概要）

東京都立大学とソウル市立大学が毎年交互に開催している水道技術に関する研究フォーラムの第 21 回大会を、2025 年度は東京都立大学国際交流会館にて開催した。本フォーラムは、両大学および東京都水道局、ソウル特別市水道本部の 4 者共催により実施され、官学を中心に水道事業をはじめとする都市インフラ分野の知見・経験を共有し、相互の発展に寄与した。今回も聴講者として民間企業の技術者も多数参加し、企業の視点を取り入れた活発な意見交換が行われた。さらに、将来の日韓を担う学生同士が互いの研究成果について議論を深めるなど、今後の国際会議等を見据えた貴重な実践・経験の場としても機能し、極めて有意義な開催となった。